『見える安全対策』

テーマ:狭い仮橋上でのクレーンと人との分離

客先支給の仮橋上にクレーンを設置して作業を行うが、仮橋が狭いためにクレーンの横に安全通路を設けられない。 そこで、仮橋外面に張出し式の仮設安全通路を設置した。

クレーンと通行者は互いに当らないような高さに安全通路を設定しているが、安全のため通行中はクレーン作業を中止するルールとした。 安全通路に人がいることをオペレーターに知らせるために、仮設安全通路出入口に人感センサーを設置し、連動する回転灯の作動状態により オペレーターが安全通路の状況を視覚的に把握できるようにした。

【仮橋側面 全景】



【人感センサーと連動した回転灯】



【仮設安全通路 全景】



【人感センサー】

